



▲成人式



▲消防出初式

広報で見る

平成20年の主な出来事

一月

●消防出初式(6日)

小郡市消防団、三井消防署、陸上自衛隊小郡駐屯地消防隊による消防出初式が開催されました。

●平成19年度成人式(13日)

563人の新成人が出席し多くの来賓や祝福のもと式典が行われました。その後、各中学校区に分かれて実行委員会が企画・準備した交流会が開催されました。

●第53回成人祭祝賀駅伝大会(13日)

164チーム総勢820人のランナーが健脚を競いました。

二月

●味坂小学校創立130周年記念式典(3日)



●第16回小郡音楽祭(10日)

音楽を愛する千五百人を超える歌声が小郡のまちに響きました。

三月

●クリーンヒル宝満竣工(15日)



四月

●小郡市男女共同参画推進条例施行(1日)

●酒蔵開放(5・6日)

商工会や地元有志による特産品フェアなどがにぎやかに開催されました。

●まつざき桜まつり(6日)

今年もたくさんさんの市民が集まり松崎の桜馬場で開催されました。御原小自校方式学校給食開始(8日)



●第15回ジュニアスポーツフェスティバル(20日)

小学生高学年を対象にした4種目に127チーム、1112人が参加し熱戦が繰り広げられました。

●花立山春の茶会(27日)

食事コーナーや採れたて野菜の即売などがあり、にぎわいました。

●宝満川河川敷清掃ボランティア(29日)

小郡ライオンズクラブの呼びかけで約3000人のボランティアが宝満川の河川敷約9・5キロでゴミ集めをしました。

五月

●味坂ピー祭り(10・11日)

「味坂21の会」のお世話で咲いたたくさんのピーやルピナスの花が、たくさんの市民の目を楽しませました。

六月

●市民ミュージカルハードル(21・22日)



●水車巡路道経覧図が市指定文化財に指定(16日)

七月

●小郡市商店街活性化がんばろう会事業スタート(7日)

毎月7、8日は「ハッピーデー」として値引きなど参加店独自のサービスを展開します。



▲商店めぐり(毎月8日実施)

●夢HANA B I 2008(26日)
約8千発の花火が小郡の夏の夜空を彩りました。

八月

●市政懇談会(4日・12日)

今年からテーマを決めて議論を行うという方式に変えて、「市民と協働のまちづくり」をテーマに議論を行いました。

●小郡市民まつり(30日)

よさこいや太鼓競演、幻想的な七夕伝説などの盛りだくさんのイベント、最後は全員での総踊りで締めくくりました。

九月

●下水道展(7日)

下水道についてより理解を深めてもらうため、宝満川浄化センターで施設見学などのイベントを行いました。

●大保横枕遺跡発掘説明会(20日)

全国で初めて全体発掘される二重環壕などの説明会が開催されました。



十月

●第14回市民ふれあい運動会(12日)

多くの市民がスポーツの秋を楽しみました。

●野田宇太郎生誕祭(26日)

松崎の詩人「野田宇太郎」詩碑前で、故人の偉業を称え献詩の読などが行われました。

●第5回あすなろフェスタ(26日)

講演会や食事、体験、展示のコーナーなど健康に関するイベントがおこなわれました。



●行くぞー小郡カーニバル2008(26日)

今回はスウィーツ特集で市内外からスウィーツ店が集結しました。

十一月

●筑後スローフードフェスタ2008 豆バリッ!! グル米ツ祭Ⅱ(1日)

●第7回おごおり物産展(2日)

小郡だけでなく、呼子からの出店もあり、行列ができるほどの盛況ぶりでした。

●花立山秋の収穫祭(3日)

地元の採れたて野菜や手作りの加工食品の販売などが行われました。

●小郡市まちづくり支援自動販売機設置(4日)

市内8か所に設置され、売上の一部が市に寄付されます。



●小郡市民文化祭(8・9・15・16日)

日頃の練習の成果を発表しました。

●ふれあいフェスティバル2008(24日)

●のぞみが丘小学校創立10周年記念式典(29日)



十二月

●人権週間記念講演会(8日)

市内の小中学生による人権作文朗読が行われたほか、松本サリン事件の第一通報者の河野義行さんによる「報道と人権」という演題で講演が行われました。

新年のごあいさつ

小郡市長
平安正知



新年明けましておめでとうございます。

平成21年の輝かしい新春を迎え、市民の皆様のご健勝とご多幸を心よりお慶び申し上げます。また、平素より、市政に対する温かいご理解とご協力を賜わりまして、厚くお礼申し上げます。

さて、昭和47年に3万人特例法により産声を上げた小郡市は、交通の利便性を活かし、西鉄天神大牟田線の沿線地域を中心に都市化が進み、近年では高層住宅も立ち並ぶなど、まちの景観も大きく変貌いたしました。

それに伴い、本市の人口も59,000人を超えるなど、着実な発展を遂げているところであり、これも市民の皆様をはじめ、市議会、関係機関・団体などの多くの方々の絶大なるご支援・ご協力の賜とお礼を申し上げる次第でございます。

このように本市は、隆々たる発展の歴史を刻んでまいりましたが、一方では、数多くの歴史資源やのどかな田園風景、宝満川や数多くの溜池による豊かな水環境など優れた自然環境が残っています。

本市では、「人と自然が調和する生活緑園都市・おごおり」をテーマにまちづくりを進めています。そして、その実現に向け、私は小郡市長に就任して以来、3つの基本理念「①経営感覚に立脚した市政運営」「②事業の選択と集中」「③市民との協働によるまちづくり」を掲げ、市民福祉の向上と小郡市勢発展のため、精一杯取り組んでおります。

今後におきましても、これまでのまちづくりを継承するとともに、緑豊かな自然環境を活かし、市民生活と自然環境が融和した快適な居住空間のまち、バランスのとれた賑わいのあるまちの創造を目指してまいりたいと思っております。

どうか、市民の皆様をはじめ、市議会、関係機関・団体などの多くの方々の変わらぬご理解とご協力をお願い申し上げます。

終わりに、今年が皆様にとりまして、素晴らしい年となりますことを心よりお祈り申し上げ、年頭のごあいさつといたします。